

日本教材学会東海・近畿・北陸支部令和7年度総会・研究会のご案内

日本教材学会東海・近畿・北陸支部では、総会・研究会を開催します。これまでの教材（不易の教材）、これからの教材（新たな教材）について、本学会が蓄積してきた所産を含めて総合的な検討の場にします。これらの教材の指導、教材の評価などについても、教師と出版社、研究者が討論する場となれば幸いです。今回の研究会を通して、参加されるみなさまがこれまでの教育実践を振り返りながら、新たな時代に向けた教材のあり方、教材の開発への方向性が見出されることを期待しています。

1. 日 時：令和8年3月15日（日）午後1時～午後4時30分（予定）
2. 場 所：静岡大学教育学部B棟110教室（静岡市駿河区大谷836）
3. 予 定 ※発表者が決まり次第、追ってご案内します。

12：30～（受付）

13：00～13：10 支部総会

13：10～14：10 研究発表1

14：10～14：20 休憩

14：30～15：30 研究発表2

15：30～15：40 休憩

15：40～16：20 講演と質疑

「科学的探究の本性NOSIを視野に入れた理科教材（仮）」

東海学園大学教育学部 中村泰輔 先生

16：20～16：30 閉会の挨拶 終了

4. 研究発表

研究発表では、教材に係わる研究、教育実践、教材開発の発表を下記の通り募ります。

記

- ・発表内容：教材に係わる研究、教育実践、教材開発、E S D・S D G s, S T E A Mなど
- ・発表時間：12分 質疑応答：3分 合計15分
- ・発表者数：5～10件（口頭発表）
- ・発表方式：ハイブリット開催（対面・オンラインを併用する）
- ・申込締切：令和8年2月16日（月）
- ・申込方法：Google フォーム <https://forms.gle/6wYtWbvf5JDS42Yy9>
- ・原稿締切：令和8年3月6日（金）
- ・参加費：無料
- ・発表要旨：A4で2～4枚（概ね40字40行）で、氏名・所属・発表題目が記載してあれば、書式は問いません。試行的に今回は発表スライドのハンドアウトも可とします（1ページあたりスライド4枚）。下記メールアドレスに pdf ファイルでお送りください。
- ・提出先：日本教材学会東海支部事務局 jatlm.tokai@gmail.com

【問い合わせ先】 郡司賀透（静岡大学教育学部）

（日本教材学会東海・近畿・北陸支部長）

jatlm.tokai@gmail.com

実行委員 山元 薫（静岡大学教育学部）
東海支部事務局 中村泰輔（東海学園大学教育学部）